

# 決定：県耐震工事来年度「分離発注」2物件

新潟県

## 西新発田 フアブ・エス 柏崎常盤 大島鐵工所

### 高校耐震補強鉄骨前倒し

新潟県土木部都市局管轄課は、県立高校の耐震補強工事  
に使用する補強鉄骨を本工  
事と切り離して指名競争入札  
した結果、西新発田高校管理  
普通教室棟の鉄骨製作・加工  
会社を495万円(税別)の  
フアブ・エス(新発田市)、  
柏崎常盤高校特別教室棟を5  
56万4000円(柏崎市)  
の大島鐵工所に決めた。とも  
に内付け工法によるブレース  
で、2011年度当初に発注

予定の本体工事に使えるよう  
に、3月15日までに両校の敷  
地内に納品することになって  
いる。  
県は、年間発注件数を増や  
して県有施設の耐震化率を上  
げるためには、夏場の学校休  
業期に集中する改修工事の施  
工時期を平準化させる必要が  
あると考え、補強鉄骨の製作  
・加工の重複を可能な限り避  
けるため、09年度から使用す  
る鉄骨を前倒しして発注して

いる。

入札に当たっては、国土交  
通大臣からRーHのグレード  
認定を受けている県内の工場  
のうち、工事場所のエリアに  
工場を持つ製作・加工実績の  
ある新潟県鉄骨工業組合の組  
合員を指名した。西新発田高  
校の入札では同組合新潟支部  
の10社、柏崎常盤高校は長岡  
支部の7社が応札した。  
新発田市西園町にある西新  
発田高校の管理普通教室棟の

規模は、RC造5階建て延べ  
1343平方メートル。使用するブ  
レースは11セット(1セット  
1メートル程度)で、予定価格は5  
05万円(同)、落札率は98  
%だった。

柏崎市比角にある柏崎常盤  
高校の特別教室棟は、RC造  
4階建て延べ1336平方  
メートル。ブレースの数量は12セッ  
ト(同)で、予定価格は62  
0万円(同)、落札率は89  
%だった。

落札者は製作・加工後、納  
期までに両校の敷地内にブレ  
ースを仮置きする。11年度に  
選定する耐震補強工事の元請  
企業は、このブレースを使用  
して施工することになってい  
る。